



野球殿堂入り表彰式 ～感謝と敬意～

事務局長 小林二三男

平成17年度の野球殿堂は、競技者表彰からは肘の故障を克服し見事に復活してオリオンズ一筋215勝をあげた“マサカリ投法”の村田兆治氏、ジャイアンツV9時代の正捕手で西武の監督時代には日本シリーズ3連覇を2度達成した森 祇晶氏、特別表彰からはNHKのアナウンサーで臨場感あふれる実況放送を行い野球人気を高めた志村正順氏の3名が選出されました。表彰式は7月22日(金)インボイス西武ドームで行われたオールスター第1戦5回終了時に、多くのファンが温かく見守るなか執り行われました。

会場のスーパーカラービジョンで顕彰者3人それぞれのプロフィールが紹介された後、監督、出場選手全員で作った花道を3人揃っての入場となりました。会場満員のファン、選手、そして関係者からの温かい祝福の拍手の中で、やや緊張の面持ちでした。

財団法人野球体育博物館 根来泰周理事長より一人一人に記念のレリーフが贈られた後、殿堂入り先輩の金田正一氏(1988年殿堂入り)、王 貞治氏(1994年)、関根潤三氏(2003年)からお祝いの花束が贈られました。

顕彰者を代表して森氏は「殿堂に名前を刻むことは最高の榮譽、幸せだし、有り難いことです。数々の思い出が残ったこの西武球場での表彰式は感無量です。」と感謝のこもった挨拶をされました。

居を構えるハワイからこの表彰式の為に帰国された森氏。

野球に対する情熱は今も変わらず、現在も離島の子供達に野球の楽しさ・すばらしさを教える為、全国を飛び回っている村田氏。

92歳のご高齢ながらお元気な姿をオールドファンにアピールして、両手を振って声援に応えられた志村氏。

野球の普及と発展に尽くされた先輩達に感謝と敬意が感じられる表彰式でありました。

(表彰式の模様を23日より館内では映像で、ホームページでは写真でご覧いただいています。)



左から 村田兆治氏、森 祇晶氏、志村正順ご夫妻



挨拶する森 祇晶氏



夏休みイベント情報

① 「野球で自由研究！」

会期 ～9月4日(日)
 会場 図書室、イベントホール

野球の歴史や用具など、自由研究のテーマになる題材がたくさんあります。図書室の本や館内の展示を見て、楽しく調べながら自由研究ができるように、図書室のスタッフがお手伝いします。野球で自由研究を考えている小・中学生の方は、ぜひご来館下さい。



② 夏季特別展「世界の野球展」

会期 ～9月25日(日)
 会場 多目的ホール
 主催 全日本野球会議、
 財団法人 野球体育博物館

IBAF（国際野球連盟）の歴史をはじめ、加盟している国々や各種の国際大会を紹介し、9月2日～17日にオランダで行われる第36回IBAFワールドカップに出場する日本代表チームを応援する展示をします。
 また、11月に初めて行われるアジアシリーズ2005についても紹介します。





③ 「平成17年度 野球殿堂入り特別展」

会期 ～9月25日(日)
会場 野球殿堂ホール

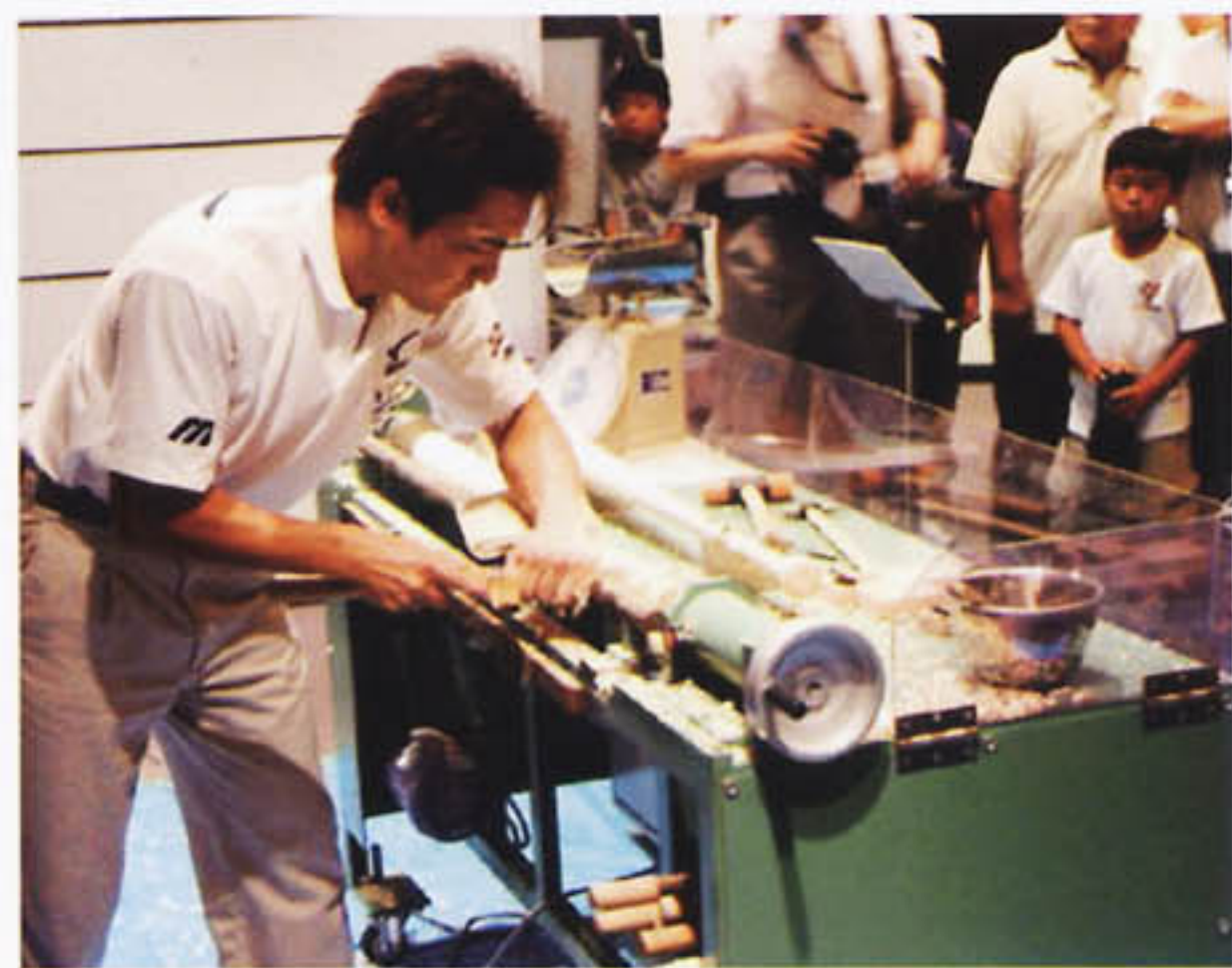
今年野球殿堂入りされた村田兆治氏、森 祇晶氏、志村正順氏の特別展を開催します。3氏ゆかりの資料や写真をはじめ、経歴や記録などをパネルで紹介します。



④ バット製作実演

会期 8月12日(金)、13日(土)
時間 午前の部 11:00~12:00
午後の部 13:30~14:30、
15:00~16:00 予定
会場 野球殿堂ホール
協力 ミズノ株式会社

昨年につき、ミズノ株式会社のご協力により同社のクラフトマンによるバット削りの実演を開催します。また、バットにまつわるいろいろな質問にもお答えします。(自由研究にも活用できるイベントです!)



また、8月14日(日)は、13:00~16:00の予定で「親子グラブ製作教室」を行います。グラブ製作(ヒモ通し)のようすをご見学できます。(参加者の募集は終了しています。)

- * ①~④のイベントは博物館の通常料金(大人 400円 小・中学生 200円)でご覧いただけます。
- * この他にもいろいろなイベントを予定しています。詳細が決まり次第ホームページでお知らせします。



もの
知ってほしいこんな資料(52)



ホームページのニュースでもご紹介しましたが、当館では5月14日に、日本中学校体育連盟軟式野球競技部より「全国中学校軟式野球大会優勝旗」をご寄贈いただきました。当日は、同部長の太田保先生をはじめ役員の方々が来館し、優勝旗の寄贈セレモニーを開催しました。太田先生より小林事務局長へ渡された優勝旗は、その場で館内のアマチュア野球コーナーに展示し、以来多くのお客様にご覧いただいています。

全国中学校軟式野球大会は、1979年に始まった全国の中学校軟式野球部(全国9000校、部員約32万人)の日本一を決める大会で、都道府県大会と全国9地区大会を勝ち抜いた15校、開催地代表校1校の計16校が集まって毎年8月に開催されるトーナメント戦です。



この優勝旗は、第1回大会優勝の静岡県三ヶ日町立(現浜松市立)三ヶ日中学校から、昨年2004年優勝の千葉県習志野市立第二中学校まで、計26校の優勝校へ1年間の持ち回りとして授与されてきました。そして今年、優勝旗が傷んできたことと、中体連のマークのリニューアルをきっかけに新しい優勝旗が制作され、26年間使用された優勝旗をご寄贈いただくことになったのです。サイズはおよそ縦100cm、横75cmで、赤地に金色で「全国中学校軟式野球大会 優勝 全国中学校体育連盟」と刺繍され、中央に中体連のマークがデザインされています。また、歴代優勝校の校名を記したペナントが取り付けられており、現在は第1～20回と第26回の優勝校の計21本を付けて展示しています。今年8月19日から静岡県の草薙球場と西ヶ谷球場で開催される第27回大会でお目

見えする新しい優勝旗(青地に金文字)には、第1～10回、第11～20回の各優勝校名をまとめて記したペナント2本と、21～26回の各校のものが取り付けられるということです。なお、優勝旗以外にも、第26回大会の写真や歴代決勝戦のスコアもあわせて展示しており、27回大会終了後には、優勝校の写真や情報も追加する予定です。

3ヶ月展示してきましたが、日常の身近な部活動からつながっている展示ということで、特に修学旅行やグループ学習などで訪れる中学生に、興味を持って見ていただいています。今後も、各連盟、団体のご協力を得て、小・中学生世代の若い来館者の興味とモチベーションをかきたてるような展示やイベントをしていければと考えています。

学芸員 関口 貴広

全国中学校軟式野球大会 歴代優勝校・準優勝校・3位校

年	回	場所	優勝	準優勝	3位
1979	1	横浜	三ヶ日中(静岡)	桃山中(山口)	五條中(奈良) 式下中(奈良)
1980	2	横浜	潮田中(神奈川)	美濃加茂東中(岐阜)	豊明中(愛知) 宇野中(岡山)
1981	3	横浜	帯山中(熊本)	末広中(静岡)	広畑中(兵庫) 協和中(茨城)
1982	4	横浜	城東中(秋田)	鏡中(熊本)	開進第四中(東京) 大山中(山形)
1983	5	横浜	宝殿中(兵庫)	習志野第二中(千葉)	高岡中(宮崎) 富士宮第二中(静岡)
1984	6	奈良	城南中(大分)	伊奈波中(岐阜)	高岡中(石川) 浜田市第一中(島根)
1985	7	札幌	一宮中(兵庫)	小山中(栃木)	北島中(徳島) 明和中(和歌山)
1986	8	成田	相浦中(長崎)	日高中(和歌山)	刈谷東中(愛知) 阿南第一中(徳島)
1987	9	静岡	帖佐中(鹿児島)	星稜中(石川)	弘前第二中(青森) 山梨南中(山梨)
1988	10	盛岡	玉東中(熊本)	桜田中(愛知)	真正中(岐阜) 津久見二中(大分)
1989	11	岡山	開進第四中(東京)	尾鷲中(三重)	河北台中(石川) 本部中(沖縄)
1990	12	徳島	松洋中(和歌山)	八代第二中(熊本)	港南中(北海道) 赤穂東中(兵庫)
1991	13	北九州	東光中(北海道)	右田中(山口)	栃木東中(栃木) 三ヶ日中(静岡)
1992	14	金沢	鹿島中(兵庫)	成南中(佐賀)	星稜中(石川) 天王寺川中(兵庫)
1993	15	奈良	星稜中(石川)	郡山南中(奈良)	笠原中(茨城) 八幡中(愛知)
1994	16	札幌	東海大第一中(静岡)	若草中(山梨)	星稜中(石川) 由良港中(和歌山)
1995	17	宇都宮	八代第六中(熊本)	成南中(大阪)	啓北中(北海道) 鹿沼西中(栃木)
1996	18	四日市	吉田中(静岡)	諸富中(佐賀)	八竜中(秋田) 二見中(三重)
1997	19	松山	美須賀中(愛知)	諸富中(佐賀)	富士宮第一中(静岡) 片塩中(奈良)
1998	20	仙台	星稜中(石川)	三和中(沖縄)	東林中(神奈川) 常盤平中(千葉)
1999	21	富山	原中(福岡)	高洲中(静岡)	白河中央中(福島) 里庄中(岡山)
2000	22	大分	明德義塾中(高知)	星稜中(石川)	城東中(大分) 桑中(栃木)
2001	23	倉敷	明德義塾中(高知)	松戸第六中(千葉)	御所中(奈良) 江津中(島根)
2002	24	奈良	宇野中(岡山)	玉城中(三重)	河北中(山形) 修徳学園中(東京)
2003	25	北海道	明德義塾中(高知)	修徳学園中(東京)	周陽中(山口) 内出中(神奈川)
2004	26	茨城	習志野二中(千葉)	桜井中(富山)	中城中(沖縄) 鉾田南中(茨城)

日本中学校体育連盟軟式野球競技部ホームページ(<http://park14.wakwak.com/~chutairen-bb/>)より



コラム／博覧・博楽 (15)



アメリカ野球殿堂の楽しさ(2)

松原 明 (野球体育博物館維持会員)

全米各地の野球博物館・殿堂は、地域、個人の2種類に分けられる。いずれも、訪ねれば「なるほど、これは良かった」と、印象に残る施設ばかりだった。

個人選手を称えた施設で感銘を受けたのは、タイ・カップを記念した殿堂。ジョージア州の東北部ロイストンの小さな町にある。アトランタから車で2時間も掛かる田舎町。この殿堂は「タイ・カップ・ヘルスケア・センター」の内部に設けられ、カップの遺品を展示している。

カップは少年時代「お前は将来、弁護士か、医者になれ」と、父に言われていたが、プロ野球の道へ進んでしまった。だが、引退の後、この故郷のロイストンに病院を建設、父の遺志を継いだ形になった。カップ財団はその遺産、寄付金を土台に、ヘルスケア、リハビリ・センターを増設。この近郊の人々に計り知れない恵みを残した。

野球で人生を開いたカップは、この土地では、神のごとくあがめられている。「これほど、偉大な選手だったのか」と、この殿堂を訪ねて、初めて知ることができた。

カル・リプケンもオリオールズを引退のあとは、故郷アバディンに一家の足跡を残す博物館を建て、父、弟と大リーグで活躍した一家の記念品を飾り、その近くに、少年の野球施設「リプケン・アカデミー」を開設。マイナー・リーグの球団を買い取り「リプケン・スタジアム」も新設。子供たちの将来へ役に立てている。自分の得た大リーグからの富を、役立てたい願いは社会福祉施設へ遺言を残した、カップと共通するものが、あるのではあるまいか。

アバディンは、ボルチモアの圏内。ボルチモア市には、ベーブ・ルースの生家を博物館にした建物が球場から徒歩5分の近くにある。ルースのメモラビリアは、クーパースタウンに収められているものが多いが「ルースがいかに、この少年時代を過ごし、両親、友人とどう暮らしたか」を知るには絶好の場所だ。オリオールズの展示も飾られ、ショップでルースの記念品販売もしている。

ボルチモアには球場正面の「カムデン駅」側に「スポーツ・レジェンド博物館」が、2005年6月に完成、オープンした。野球以外のフットボール、バスケット、陸上、など地域スポーツの発展を伝える新施設。

ルース生家とこのレジェンドは共有の運営管理になっており、オリオールズの野球観戦に行けば、ボルチモアのスポーツ歴史を堪能できる。

大学のキャンパスに設置され、学生への研究、調査に役立てている場所もある。

ヤンキースの名捕手、監督だった、ヨギ・ベラの功績を称えた「ヨギ・ベラ・ラーニング・センター」は、ベラが住むニュージャージー州のモンクレア大学の中に野球場と併設して設けられ、学生の憩いの場になっている。

テキサスの英雄で三振奪取王のノーラン・ライアン投手の記念館は「ライアン・センター」と言われ、テキサス南部、アルビンの町にある。ここの「アルビン・コミュニティ・カレッジ」の敷地内部にあった。ライアンの足跡をたどるとともに、いかに、そのスピードが出たか、どのように三振を取れたか、克明に分析したデータも公開され、学生の論文研究に役立てている。

「町の人々に毎日、眺めてもらえるように」と、ショッピングセンター内部に博物館を併設したのは、ヤンキースで年間61本塁打の新記録を作った、ロジャー・マリズ外野手。故郷・ノースダコタ州のファーゴ市。「いまだにクーパースタウンの殿堂にも入れないマリズを後世に残そう」と、郷里の人々の後押しで生まれた。

(以下 次号)



こんにちは図書室です



図書室には、高校野球関係の本をご覧になる方も多く訪れます。選抜大会や選手権大会ばかりではなく、地元の高校の戦績や、プロ野球選手の高校時代のことを調べる方などさまざまです。

そこで、図書室に所蔵している各都道府県の高校野球連盟記念誌を中心に表にしました。

その他、野球部史なども所蔵していますので、高校野球に興味のある方はぜひご利用下さい。

都道府県	書名	発行年	左記以外の連盟誌(出版年)
青森県	青森県高野連史	1972	
岩手県	熱球 岩手の高校野球のあゆみ50年史	2001	30周年誌(1980年)、40周年誌(1990年)
秋田県	翔球 秋田県高等学校野球史	1991	
山形県	山形県高等学校野球六十年史	1979	
宮城県	汗と土と涙と 宮城高野連40年史(昭和47年~昭和60年)	1988	
福島県	福島県高等学校野球連盟史(Ⅰ)	1991	
茨城県	茨城県高校野球史	1990	(2005年)
栃木県	栃木県高等学校野球七十年史	1989	60年史(1980年)
群馬県	群馬県高校野球史	1985	50周年誌(1999年)
埼玉県	埼玉県高野連五十年史	1998	30年史(1978年) 40年史(1988年)
千葉県	「熱闘千葉」・千葉県高等学校野球連盟創設50周年史	1999	3巻セット(内、記録編2冊)
東京都	白球譜 東京都高校野球のあゆみ	1988	
神奈川県	神奈川県高等学校野球80周年誌 球音	1998	五十年史(1968年)、(1978年)、(1988年)
新潟県	新潟県高校野球史 Ⅰ、Ⅱ	1992	Ⅲ(1990年)
長野県	長野県高等学校野球大会記念史	1967	Ⅱ(1977年)、Ⅲ(1987年)
静岡県	静岡県高校野球史	1981	Ⅱ(1993年)、Ⅲ(2003年)
岐阜県	白球燦々 岐阜県中等学校・高等学校野球史	2000	
富山県	富山県高校野球史	1989	
福井県	福井県高校野球50年史	1998	(1977年)、(1980年)、40年史(1987年)
京都府	京都高校野球史	1967	1巻~3巻(1987年)、4巻(1986年)
大阪府	70周年記念誌	1993	30年史(1955年)、40年史(1965年)、50年史(1989年)、第2巻(1993年)
兵庫県	兵庫県高校野球五十年史	1970	2巻(1974年)、3巻(1979年)、4巻(1984年)、5巻(1989年)、6巻(1994年)
奈良県	球人 奈良県高等学校野球史	1979	2号(1991年)、3号(1999年)
和歌山県	和歌山県 中等学校・高等学校野球史	1985	続(1991年)、Ⅱ(2001年)
岡山県	岡山県高校野球三十年史	1976	1986年
広島県	広島県高校野球五十年	2000	
鳥取県	鳥取県高校野球史	2000	
島根県	島根県高校野球史	1984	50周年誌(1999年)
山口県	山口県高校野球史	1994	30年史(1976年)、40年史(1986年)
香川県	讃岐球児の歩み 連盟五十年史	1998	
徳島県	徳島県高等学校野球三十五年史	1983	
高知県	土佐路の白球 高知県高等学校野球連盟50周年記念誌	1996	
福岡県	野球史	1979	50周年(1997年)
佐賀県	佐賀県高野連五十年史	1999	40年史(1988年)
熊本県	白球の譜 熊本県高等学校野球史	1988	Ⅱ(1999年)
大分県	青春の球譜 大分県高等学校野球史	1989	(2000年)
宮崎県	宮崎県高等学校野球史	1983	Ⅱ(1996年)
鹿児島県	鹿児島県高等学校野球史 白球に魅せられて	1994	
沖縄県	沖縄県高校野球五十年史	1972	Ⅱ(1987年)、Ⅲ(1996年)

司書 山根 礼子



【2005年度の維持会員を募集しています】

財団法人野球体育博物館は、昭和34年に野球専門の博物館として開館して以来、野球や体育に関する資料を収集・保管・公開してきました。バット等の実物・写真資料は約3万点、図書・雑誌は約5万点を収蔵しており、展示や閲覧という形で多くの方々に利用していただいております。

また、年1回競技者表彰委員会と特別表彰委員会にて野球界の功労者を選出し、「野球殿堂入り」として表彰しています。

維持会員とは、このような博物館の事業にご賛同いただいた方々に、維持会費をお願いし、博物館の運営をご支援いただくものです。

会員の特典

- ・当博物館発行「ニュースレター」(季刊)送付します。
- ・何度でも無料で博物館に入館できる優待証を発行します。
- ・会員以外の方でも利用できる博物館招待券を差し上げます。
- ・イベント情報などを優先的にご案内します。
- *新会員には上記の特典のほか「The Baseball Hall of Fame & Museum 2002 ~人で振り返る野球ハンドブック~」を進呈します。

会員の種類と会費

年会費(4月~翌年3月迄)
法人 1口 10万円 個人 1口 1万円
ご入会月により、初年度年会費の割引があります。

ご入会月	4月~9月	10月~12月	1月~3月
維持会費(個人会員)	10,000円	5,000円	2,000円

ご入会の方法

- ①館内にあります「維持会員募集のご案内」の「入会申込書」に、必要事項をご記入のうえ、係りにお渡しいただくかお送りください。「維持会員募集のご案内」は郵送もいたしますので、博物館までご連絡ください。
- ②「入会申込書」が届きしだい「維持会費のご請求書」をお送りしますので、維持会費をお振込みください。

お問い合わせ

博物館 業務部 高城・竹内
皆様のご協力、よろしくお願い申し上げます。

博物館からのお知らせ

【理事・評議員の交代】

- (新任) 理事：三木谷浩史氏(株楽天野球団取締役オーナー)
門脇 輝彦氏(株東京ドーム取締役専務執行役員)
評議員：鈴木 清明氏(株広島東洋カーブ常務取締役)
大山 則夫氏(財全日本軟式野球連盟専務理事)
朝井 正昭氏(株東京ドーム取締役常務執行役員)
- (退任) 理事：土屋 誠次氏
評議員：阿南 準郎氏、枝川 憲寿氏、門脇 輝彦氏

【ホームページデザイン刷新!】

夏休み前に当館ホームページを全面リニューアルいたしました。「明るく」「楽しく」「利用しやすく」をキーワードに、写真を多く取り入れるなど内容を充実させました。

資料・図書・殿堂などカテゴリー別に6ジャンルに分け、日本における野球に関する貴重な資料をよりわかりやすく情報発信し、利用する方の便宜を図りました。今後とも当館のホームページに注目して下さい。(平成16年度アクセス数 922万件)



ホームページアドレス: <http://www.baseball-museum.or.jp/>

●編集後記 さあ夏休み!夏の計画を立てるのに、イベント情報をぜひご活用下さい。今回のニュースレターは、7月22日に行われました殿堂入り表彰式の速報のため、発行が少し遅くなりました。また、都合により「殿堂入りの人々を語る」は休載しますので、ご了承下さい。

【夏休みのご来館記念に!】

その①「かっとぼし」

折れたバットのリサイクル商品「かっとぼし」を、当館で販売しています。この箸は野球殿堂(Hall of Fame)のロゴが入った博物館オリジナル商品です。価格は1膳大(写真参照)・中が1,890円、小が1,575円です。(価格は税込み。また東北楽天ゴールデンイーグルス、福岡ソフトバンク、オリックス・バファローズをはじめ12球団ロゴマーク入りの箸(サイズは大のみ)も販売しています。)

オリジナル箸の仕様(写真参照)
・長さ:23.5cm ・重さ:15g ・材質:アオダモ(折れたバット)



その②「フルスイング・バッチ」

2005年・プロ野球キャッチフレーズ「フルスイング」のキャラクターバッチを販売しています。他では販売していないバッチです。ご来館の際にぜひお求め下さい。

・1個 300円(税込み)

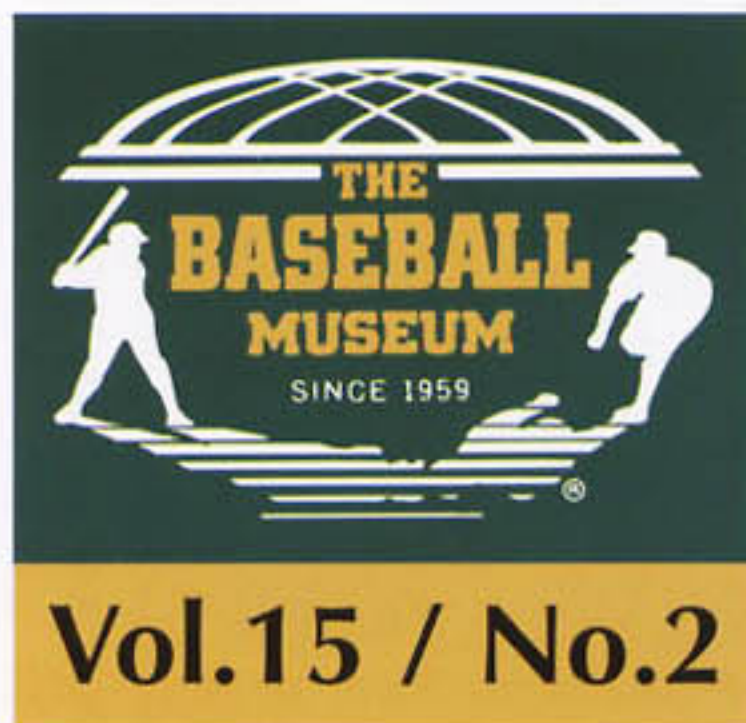


●博物館のご案内

- 場所 東京ドーム21ゲート右
開館時間 3月1日~9月30日AM10時~PM6時
10月1日~2月末日AM10時~PM5時
*入館は閉館の30分前まで
- 入館料 大人 400円(300円) 小・中学生 200円(150円)
()は20名以上の団体
- 休館日 月曜日(祝日、プロ野球開催日、春・夏休み中の月曜日は開館)
年末年始(12月29日~1月1日)
- 《8月・9月・10月の休館日》
9月 5日・12日・26日、10月 3日・17日・24日・31日
*9月4日まで無休です。
*10月から入館時間がPM4時30分までとなります。

Newsletter Vol.15 / No.2

2005年7月25日発行
編集・発行 財団法人 野球体育博物館
〒112-0004 東京都文京区後楽1-3-61
Tel 03 (3811) 3600 Fax 03 (3811) 5369
<http://www.baseball-museum.or.jp/>
定価 100円



リレー随筆(21)

競技者表彰委員会

菊地 順一 (デイリースポーツ)

『20××年×月×日、深刻な観客減に悩む東京ビッグスはついに決断を下した。ファンを球場に引き寄せるために演出策を導入することを』

実はこれ、私が温めている空想近未来野球小説の書き出しである。

かつての人気を失った名門球団が低迷を打破する手段として、過去の約5万試合をあらゆる角度から分析。IT産業の力を借りて、ファン受けする試合展開を創造。相手球団の協力を得ながら特殊な機械で選手を操縦する。結果、球場から再びファンの大歓声が起こるようになるのだが、最後は意外な結末が待っているというストーリーだ。

野球人気の衰退が叫ばれて久しい。今年、球界は改革の一環として「交流戦」を導入した。新鮮な対戦カードに、ファンは改めてプロ野球に目を向けた。各球団が交流戦で主催した18試合、交流戦前に主催した10数試合の平均観客動員数を比較すると、パ・リーグがそろって増員を記録した。

デイリースポーツは交流戦後、各球団首脳にアンケートを実施した。「予想以上に満足」と答えたのは9球団、「想定内で普通」は2球団、「やや不満」は1球団だけだった。初の試みは成功だったと言っている。

観客動員を見ると、阪神の集客力が抜群だった。本拠地の1試合平均で巨人を抑えて12球団でトップに立った。ソフトバンクはその巨人について3位だった。

巨人の凋落傾向に歯止めがかからない。だからだろう。最近、こんな言葉がスポーツマスコミの間で使われるようになった。「球界の盟主の座交代」

これに対し、巨人は歴史的な危機感を持っていて、チーム改造に取り組む覚悟でいる。

首脳の言葉の端々からそれを感じ取れる。

だが、私は思う。ただ強いだけで、勝つだけで盟主の座は務まらない。日本には社会人野球からリトルリーグまで数多くのチームが存在する。盟主はこれらのお手本となるチームを編成し、野球本来の素晴らしさ、面白さを伝える必要がある。

V9時代の巨人はただ単に強いから、全国的な人気があったワケではない。長嶋、王の軸を中心に、その脇を固める役者たちが出色だったからだ。柴田、土井、黒江、高田、森といった名脇役たちが自分の世界を築いていた。

圧倒的な強さと同時に、理想的なチーム編成を誇っていた巨人。いまの阪神、ソフトバンクにはV9時代の巨人の片鱗がうかがえる。だから、客は球場に足を運ぶ。

巨人には真の意味で、盟主の座を奪回して欲しい。阪神、ソフトバンクを凌駕して欲しい。財力を駆使したチーム編成などではなく、お手本となるチームとしてだ。

私の空想近未来野球小説の結末だが、創られた試合展開に我慢ができなくなったビッグサインが反乱を起こして、最後は自らの力で優勝を勝ち取る。

この小説が日の目を見ることはないだろう。モデルとなったチームが必ず復活すると信じるから。